

第2回 江東未来会議

(第1分科会：子育て・教育分野)

次 第

日時：平成19年10月11日(水) 午後7時00分～9時00分
場所：文化センター6階 第1・2会議室

- 1 開会**
- 2 事務局からの連絡事項**
- 3 本日のワークショップの進め方について**
- 4 ワークショップ**
(テーマ：子育て・教育分野における将来像の検討)
- 5 その他**
- 6 閉会**

(配付資料)

- 第1回江東未来会議 議事概要
- 本日の進め方に関する資料－望ましい将来イメージの検討
- 江東区マップ

望ましい将来イメージの検討

1. 本日の目標

日ごろ感じている、考えていることをベースにして「望ましい将来イメージ」を取りまとめることを目標にします。

2. プログラム

時間	項 目	
19:00	◆ オリエンテーション（今後の検討の進め方、配布資料の概要）	
19:10	◆ <u>望ましい将来イメージの検討</u> ・カード記入（個人の意見だし） ・グループでの意見のまとめ	10 分程度 45 分程度
20:10	（休憩）	
20:20	・全体会議（グループ発表及び意見交換）	30 分程度
21:00	◆ <u>振り返り、次回の検討</u>	

3. 進め方

(1) カード記入（個人ワーク）

カードに「子育て・教育の分野でこうあって欲しいと思う望ましい将来イメージ」を言葉や絵で書きましょう。

どんな子育てがされている？ どんな学びが行われている？ どんなふうに子どもたちが育っている？ どんな連携がなされている？ など



ポストイットの書き方

- 一枚のカードには、必ずひとつのこととを書きます。
- 主語と述語のある短い文章で、わかりやすく書いてください（3行程度）。
- 後で、他の人が見ても内容がわかるように書いてください。
- ひとり最低4～5枚を目安に。何枚でも大歓迎！！

小中学校で地域の人と世代を超えた交流がなされている

※

糊がついているほうを裏にしてください。

(2) トランプ談義（グループワーク） * グループ毎に運営

- ① 誰か一人が自分のカードを1枚選び、自分の気持ちを添えて発表しましょう。そして、そのカードを白紙の用紙に貼ります。
- ② つづけて、それと同じような意味合いの意見の人は、自分の意見を披露し、同じ紙に貼ります。
- ③ 同じ手順を繰り返し、グループ内ですべてのカードが出尽くすまで披露をつづけます。1枚だけのものも1つの紙に貼ります。
- ④ 人の発表を聞いていて、思いついた意見があればカードを追加してください。
- ⑤ 白紙に貼られた意見を共通にあらわすタイトルフレーズを別色のカードに書き込みます。言っていることの意味合いの伝わるタイトルフレーズがベターです。
- ⑥ 模造紙に白紙の紙を貼りこみます。

(3) 全体会議（発表） * グループ発表

- ① 持ち時間5分でグループ毎に発表していただきます。
- ② 全体を俯瞰して、共通意見、相違意見について意見交換しましょう。

3. 次回の検討事項

今回出された「望ましい将来像イメージ」を実現するにあたっての課題（すべきこと）を検討します。

☆☆☆話し合いのルール☆☆☆

「ワークショップ」は、参加者の皆さんのがお互いに対等の立場で、自由に意見を出し合い、実際に意見をまとめるための協動作業をしながら、物事を決めていく話し合いの一つです。

一定のルールの中で協動作業をすることにより、問題意識を共有し、「創造的な成果」と「新たな気づきを学ぶ」ことができます。以下のことを心掛けてください。

- ①時間は有限であることを認識しましょう
- ②参加者の自由な発想を尊重しましょう
- ③区全体の視点で考えましょう。
- ④少数意見を尊重しつつ、常に合意形成に努めましょう
- ⑤一度合意した内容は最大限に尊重し、共有しましょう

* グループ内の進行役や記録をとることが必要になる場合があります。誰か一人に任せるのではなく、各自が分担あるいは、持ち回りで行うようにしましょう。

以上